

A	たいへんよい
B	よい
C	一部検討を要する
D	改善を要する

◎保育の計画の編成と実施に関する評価

項目	内 容	評 価				意見・改善策
		A	B	C	D	
保育目標について	1.保育目標の具体化に向け、乳幼児の実態を踏まえた重点目標を設定しているか。		○			「保育指針」と「10の姿」を基本に一年間の各クラスでの保育を振り返って、次年度への課題を検討して次年度の保育に繋げるよう努めているが、全職員が十分に意見を出し切れているとまではいえない。
	2.目標は各施設や地域の特色を生かしているか。		○			
	3.目標は社会の要請や保護者の願いを反映しているか。		○			
	4.目標は前年度の反省を生かしているか。		○			
	5.目標は全職員で検討し、かつ共通理解を図っているか。		○			
保育について	1.指導計画は乳幼児の実態に即して作成しているか。		○			「保育指針」と「10の姿」をベースに、各年齢の年間及び月の指導計画を定め保育を実践している。未満児会議・以上児会議を開催し目標や計画の共有化を図っている。 年度末の反省の中で保育目標についても見直しも含めて検討している。
	2.保育園保育指針に基づく援助・支援を適切に行なっているか。		○			
	3.環境の構成を意識した保育や課程を常に工夫しているか。		○			
	4.素材・用具を適切に活用しているか。		○			
	5.評価結果を基に、保育の改善に努めているか。		○			
日時程	1.一日の流れ(デイリープログラム等)は現行でよいか。		○			
行事について	1.行事の種類や実施回数は適切か。		○			伝統的な行事は保育計画に位置づけ、子どもたちが親しみを持って参加できるよう努めている。一年間の保育活動のまとめとして行う行事は子どもたちと一緒に作り上げるよう計画的に取り組んでいる。
	2.行事のねらいを計画や実施に十分生かしているか。		○			
	3.乳幼児の活動範囲を明確にし、自主的・実践的な活動にしているか。		○			
	4.計画・実施・評価・改善の体制を取っているか。		○			
	5.保護者の願いや意見を取り入れているか。		○			

◎保育の計画の編成と実施を支える諸条件に関する評価

項目	内 容	評 価				意見・改善策	
		A	B	C	D		
運 営 ・ 組 織	体制・配置	1.能率的、合理的な運営組織になっているか。		○			出産・育児・傷病などで長期間の休暇を取る職員が多い中、職員同士が助け合える体制が整えられつつある。
		2.職務内容が明確で、協働できる体制になっているか。		○			
		3.職員の配置は適材・適所か。		○			
		4.係や仕事の分担・割り当ては適切か。	○				
	運 営	1.各種会議を適切かつ効率的に進めているか。	○				職員会議はなるべく日中に実施し残業が無いようにしている。課題により効率よく話し合いがなされるよう会議の持ち方について苦慮している。
		2.職員相互がそれぞれ全体的立場を理解し、協力や助言を惜しむことなく施設の運営に関わっているか。		○			
		3.打ち合わせ回数、時間、内容は適切か。	○				
	年 齢 別 ・ ク ラ ス 運 営	1.年齢別・クラス目標は保育目標や重点目標に基づいて設定しているか。		○			3歳未満児の担任が集まる未満児会議、3歳以上児の担任が集まる以上児会議を設け、月の目標や歌を決めている。必要であれば年齢クラス別での会議を開催し、非常勤職員の意見も取り入れながら指導計画を作成している。また、その際には個々の子どもについても接し方など課題を整理して保育にあたっている。週1回、なかよしタイムという時間を設け異年齢交流の機会を増やした。
		2.年齢別・クラス別目標は乳幼児の実態に即して設定しているか。		○			
		3.年齢別・クラス別目標に則った短期・長期のねらいを適切に設定しているか。		○			
		4.同年齢及び異年齢児間の効果的な活動の充実を図っているか。	○				
		5.意義や趣旨を理解したチーム保育を行なっているか。		○			
		6.評価、資料(諸記録)を集積しているか。			○		
	保 健 ・ 安 全 指 導	1.年齢別・クラス運営に生かされるような具体的保健対策を講じているか。		○			祇園保育所の看護師と連携し、保健だよりを発行し家庭への啓発を行なっている。今年はコロナ禍の中で全体での共通理解と、予防対策の徹底に努めた。 コドモンを使用し、家庭との連携を密にとるようにしている。
		2.避難訓練・交通安全指導を計画に基づいて適切に実施しているか。		○			
		3.健康・安全な生活に必要な習慣や態度育成のため、家庭への啓発を行なっているか。		○			
4.乳幼児の安全確保のため、家庭・地域社会・関係機関と連携を図っているか。			○				
研 究 ・ 研 修	園 内 研 修	1.研究主題は保育目標の具体化につながるものであるか。		○		コロナ禍でありながらも課題別の園内研修の実施に努めたが、年間を通して十分な取り組みができなかった。副主任、専門リーダーを中心に研修の充実に努めたいと思っている。	
		2.園内研修の計画・実施は適切か。		○			
		3.研究の成果を日常の保育に生かし、乳幼児の育ちに反映させているか。			○		
		4.研究の実践による乳幼児理解は職員に浸透しているか。			○		
	園 外 研 修	1.各種研究会、研修会、講習会への参加体制の充実を図っているか。		○			研修参加者には研修報告書を提出させ、職員会議で発表するなどして園内で共有を図っている。
2.各種研究会、研修会、講習会での内容を園内に還元しているか。			○				

項目	内 容	評 価				意見・改善策	
		A	B	C	D		
情報について	1.乳幼児や保護者に関する個人情報 を適正に取り扱っているか。		○			入園の際には、保護者説明を行い個人情報保護の同意書を頂き併せて年度初めのお便りでも周知するなど適正に対処している。また関係文書は事務室で一括管理している	
	2.各種文書の收受、発送、処理を適切に行なっているか。		○				
	3.各表簿は適切な時間・方法で作成・処理しているか。		○				
施設・設備	1.施設・設備の安全点検を計画的に行なっているか。		○			毎日の安全点検簿の記入、日常的なヒヤリハットの取り組みを行っている。不審者対応では研修や訓練など通してその都度周知徹底を図っている。防犯カメラを設置し安全確保に努めている。	
	2.遊具・用具を活用しやすいように整理・保管しているか。		○				
	3.不審者等に対する周到な配慮を行なっているか。		○				
	4.掲示板等を適切かつ効果的に活用しているか。		○				
出納経理	1.各種会計処理は適正かつ適切に行なわれているか。		○			税理士の指導も受けて適正に処理している	
開かれた保育園づくり	施設間交流・連携	1.他施設との交流は保育目標や課題に沿ったものになっているか。		○		コロナ禍で他施設との交流は十分ではなかった。小学校との連携はコロナ禍の中でもできる限りの連携に努めている。	
		2.他施設の幼児等と触れ合う中で、園児が充実して過ごせるような配慮・援助を行なっているか。			○		
		3.指導者同士が事前に打ち合わせ等を行ない、活動について共通理解を図っているか。		○			
		4.小学校と連携を図り、情報交換を行なっているか。		○			
	家庭・地域社会との連携	1.保育参加を推奨し、日常保育への理解を促しているか。		○		コロナ禍で、状況を考慮しながら個人面談や園見学等工夫しながら実施した。近くの農園の収穫等は保育活動として取り組んだ。	
		2.地域の行事に参加したり、地域の文化や生活に触れたりしているか。		○			
		3.園児の興味や関心に基づいて地域社会の施設等と交流しているか。		○			
	子育て支援の推進	1.地域の子育て支援のために、相談の窓口となっているか。			○	行事は例年より規模を縮小しての実施となったが保護者からは一定の評価を得ることができた。また懇談会の開催が十分ではない分、必要な個人面談にはできる限り努めている。	
		2.親子で楽しめる行事設定を心がけているか。			○		
		3.子育てについて、保護者の学習機会・情報を提供しているか。			○		
		4.保育士による育児相談の機会を設けているか。		○			
	情報の発信	1.園だより等、園からの情報をホームページ等で発信しているか。		○		毎月の園だよりの他必要に応じて随時お便りを発行し、コドモンでの配信を行っている。	
		2.行事や保育情報等を地域の施設や小学校に対して周知しているか。			○		
	外部評価	1.第三者評価を導入し、施設運営に反映しているか。			○	適宜アンケートを実施するなどして保護者より意見を聴取し、できる限り運営改善に努めている。	
		2.地域や保護者の意見を施設運営に反映しているか。		○			